

新市建設計画小委員会  
第 5 回 委 員 会 議 案

平成15年10月20日(月) 13:00~

厚田村議会議場

石狩市・厚田村・浜益村合併協議会

## 第5回 新市建設計画小委員会会議次第

開催日時：平成15年10月20日(月)13:00～

開催場所：厚田村議会議場

### 1 開 会

### 2 協議事項

#### (1) 「新市のまちづくりの将来像」について

- ・新市建設の「基本理念」と「将来像」について
- ・「まちづくりの方針」について
- ・「土地利用方針」について

#### (2) 財政シミュレーションについて

### 3 その他

- ・第6回会議の開催日時等について

開催場所：浜益村

開催日時：平成15年 月 日( )

14:00～

### 4 閉 会

## 素案協議進行表

協議事項	章・項目等	議案ページ数	備考
	<b>第3章 新市のまちづくりの将来像</b>		
協議事項 1	・新市建設の「基本理念」と「将来像」について(案)	1~3	第4章「新市の 施策の方向」項目 例
	・「まちづくりの方針」について(案)	4~6	
	・「土地利用方針」について(案)	7~8	
	(別紙)土地利用方針図(案)	9	
	<b>財政シミュレーション</b>		
協議事項 2	・「財政シミュレーション(案)」	1~18	新市将来構想 の付属資料

# 「新市将来構想(素案)基本構成(案)」

注) 今後も、小委員会の検討・協議状況に応じて更新します。

## はじめに (追加)

### 序章 新市将来構想策定の背景と目的

#### 1. 新市将来構想策定の背景

(今回修正部分)

##### (1) 3市村を取り巻く環境変化

地方分権の推進への対応  
少子・高齢化への対応  
厳しい財政状況への対応

##### (2) 合併協議会の設立

合併協議会設立の経緯  
合併協議会の役割

(削除)  
「はじめに」へ

#### 2. 新市将来構想の策定の目的と位置づけ

##### (1) 策定の目的

##### (2) 新市将来構想の位置づけ

### 第1章 3市村の特性と課題

#### 1. 3市村のプロフィール

##### (1) 3市村の全体概要

##### (2) 各市村のプロフィール

石狩市  
厚田村  
浜益村

##### (3) 各市村の変遷

#### 2. 3市村の現状と課題

##### (1) 人口・世帯数等

人口の推移  
人口動態  
世帯状況  
人口の将来見通し

##### (2) 産業動向

就業構造  
農業

林業  
水産業  
商業  
工業  
観光

(3) 通勤・通学状況

(4) 道路・交通・情報通信

道路  
公共交通機関  
情報通信

(5) 土地利用・地域指定等

(6) 都市基盤・生活環境

水道  
下水道  
ごみ・し尿処理  
防災・消防基盤

(7) 教育・文化環境

幼稚園  
義務教育  
高等学校等  
生涯学習

(8) 福祉・保健・医療

福祉  
・児童福祉  
・高齢者福祉  
・障害者福祉  
保健・医療  
・保健  
・医療

(9) 市民活動 (追加)

(10) 財政状況

(11) 広域行政の状況

一部事務組合  
・広域圏組合  
・その他の一部事務組合  
機関の共同設置

## 第2章 新市のまちづくりの主要課題

1. 関係計画における新市の発展方向
  - (1) 第3次北海道長期総合計画基本計画
  - (2) 第2次札幌ふるさと市町村圏計画
  - (3) 3市村の総合計画
2. 新市のまちづくりの主要課題
  - (1) 新市の自立を支える都市基盤・交流基盤の整備
  - (2) 定住を促す地域産業の振興
  - (3) 少子高齢社会に対応したやさしいまちづくりの推進
  - (4) 地域の特性に沿った快適な生活環境の整備
  - (5) 将来を支える人材の育成と新しい文化の創造
  - (6) 行政と住民の協働によるまちづくり

## 第3章 新市のまちづくりの将来像

1. 新市の将来像
  - (1) 新市建設の基本理念  
「自立・共生・協働によるまちづくり」
  - (2) 新市の将来像  
「活気あふれるホームタウン・いしかり  
～ 人・自然・歴史が輝く いやし海浜ゾーン ～」

### 2. 新市のまちづくりの方針

#### (1) まちづくりの方針

- ・5つのテーマ
  - 〔テーマ1〕「しっかり！ 暮らしの基盤」
  - 〔テーマ2〕「はつらつ！ 日々の暮らし」
  - 〔テーマ3〕「もりもり！ まちの活力」
  - 〔テーマ4〕「きらきら！ 風、みず、みどり」
  - 〔テーマ5〕「すこやか！ みんなの心とからだ」
- ・3つの原則
  - 〔原則1〕「地域の輝きを大切に」
  - 〔原則2〕「一人ひとりが主人公」
  - 〔原則3〕「しなやかな行財政体制」

#### (2) 土地利用の方針

- ・「ゾーン」及び「拠点」
  - 「市街ゾーン」
  - 「港湾ゾーン」
  - 「農業ゾーン」
  - 「森林ゾーン」

今回提案分

<p>「海浜レクリエーションゾーン」 「水産拠点」</p> <p>・「中心都市核」及び「地域核」 「中心都市核」 「地域核」</p> <p>・「国定公園区域」</p>
---

## 第4章 新市の施策の方向

### 1. 「しっかり！ 暮らしの基盤」

<p>道路・上下水道の整備と維持 公共交通体系の維持充実 情報通信網の整備 住まい環境の整備 安全・安心な暮らしの確保 防災体制の整備と国土の保全</p>
---

### 2. 「はつらつ！ 日々の暮らし」

<p>健康増進と地域医療の確保 高齢者福祉の充実 児童福祉・子育て環境の充実 障害者福祉の充実 地域福祉の充実 安全な消費生活の確保</p>
--

### 3. 「もりもり！ まちの活力」

<p>農・林業の振興 漁業の振興 工業の振興 商業・流通業の振興 起業家の支援 観光の振興 石狩湾新港の利用促進</p>
--

### 4. 「きらきら！ 風、みず、みどり」

<p>廃棄物の適正処理と減量化 自然保護 公害防止 地球環境保護 公園・緑地の整備活用</p>
---

今回提案分  
項目例のみ

個性あふれる景観づくり

5. 「すこやか！ みんなの心とからだ」

学校教育の充実

生涯学習の充実

歴史文化の保存と新しい文化の創造

スポーツ・レクリエーションの振興

国際交流・地域間交流の推進

第5章 新市の重点プロジェクト

プロジェクト：

プロジェクト：

プロジェクト：

プロジェクト：



### 第3章 新市のまちづくりの将来像

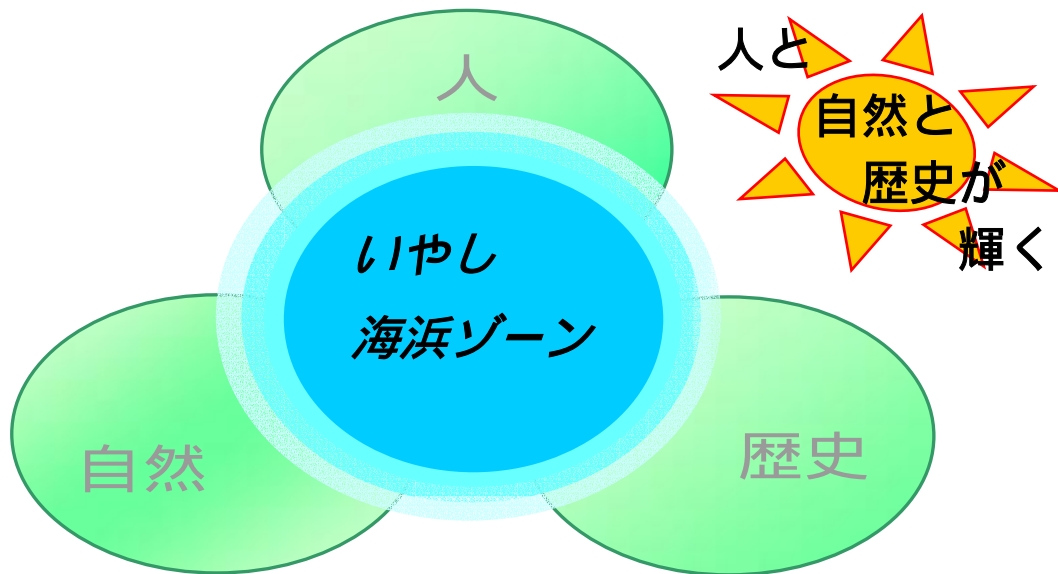
・新市建設の「基本理念」と「将来像」について（案）

「基本理念」と「将来像」イメージ図

【将来像】

（メインテーマ）

「**活気あふれるホームタウン・いしかり**」



【基本理念】

**自立・共生・協働によるまちづくり**

（解説）

1 「基本理念」について  
新市建設の基本理念を次のとおりとします。

【基本理念】 自立・共生・協働によるまちづくり

「自立」 新市が市民に最も身近な行政を総合的・主体的に進めていくための「自立」

「共生」 人と自然、都市地域と農山漁村地域との「共生」 } 新市全体としての魅力を創造  
地域資源の再評価、ネットワーク化

「協働」 新市建設（創造）に当たっては、市民、企業・団体、行政の「協働」が必要

## 2 「将来像」について

【将来像】 活気あふれるホームタウン・いしかり …メインテーマ  
～人と自然と歴史が輝く いやし海浜ゾーン～ …サブテーマ

### (1) 将来像のメインテーマについて

地方分権が進む中で、地域社会の維持・発展のために限られた行財政資源を有効に活用することが必要。

新市の将来像を描くに当たっては、その特性を生かすことを重視すべき。

#### (新市の特性)

- ・ 盛んな農業、漁業から生まれる多種多様な農水産物  
札幌圏における「食の宝庫」
- ・ 石狩湾新港を核とした工業、物流の拠点としての発展
- ・ 豊かな自然と道内有数の開拓の歴史  
「石狩川」「日本海オロロンライン」「暑寒別天売焼尻  
国定公園」等が育む自然環境  
石狩湾を舞台とした漁業の歴史（サケ漁、ニシン漁）

「住み、働き、憩う」  
といった機能をバランス良  
く提供し得る可能性を持っ  
ている。

これらの特性をさらに生かすような活気あるまちづくりが望まれます。

また、活気に満ちたでまちであると同時に、

- ・ 落ち着きと安らぎのある生活を送ることができるまち
- ・ 市民が誇りと愛着を持って語ることができるまち  
であるという側面を併せ持つまち。

ホームタウン

### (2) 将来像のサブテーマについて

新市の将来像をより具体的に示すため、新市の将来像のサブテーマを設定します。

#### 「人と自然と歴史が輝く」について

- 「人」 新市では6万人を超える市民
- ・ 盛んな経済活動を背景に札幌市等と活発に行き交う人
  - ・ 静かな環境でゆったりと暮らす人
- 「自然」 海、山、川の豊かな自然環境
- ・ 暑寒別天売焼尻国定公園
  - ・ 80 kmに及ぶバラエティに富んだ海岸線
  - ・ 増毛山地に属する山々
  - ・ 石狩川の雄大な河口域 など
- 「歴史」 古くから漁業で栄えてきたまち
- ・ それぞれ独自の歴史が地域のアイデンティティを形成

これらの「人」「自然」「歴史」が大切にされ、いつまでも輝きつづけるようなまちとして発展することが望まれる。

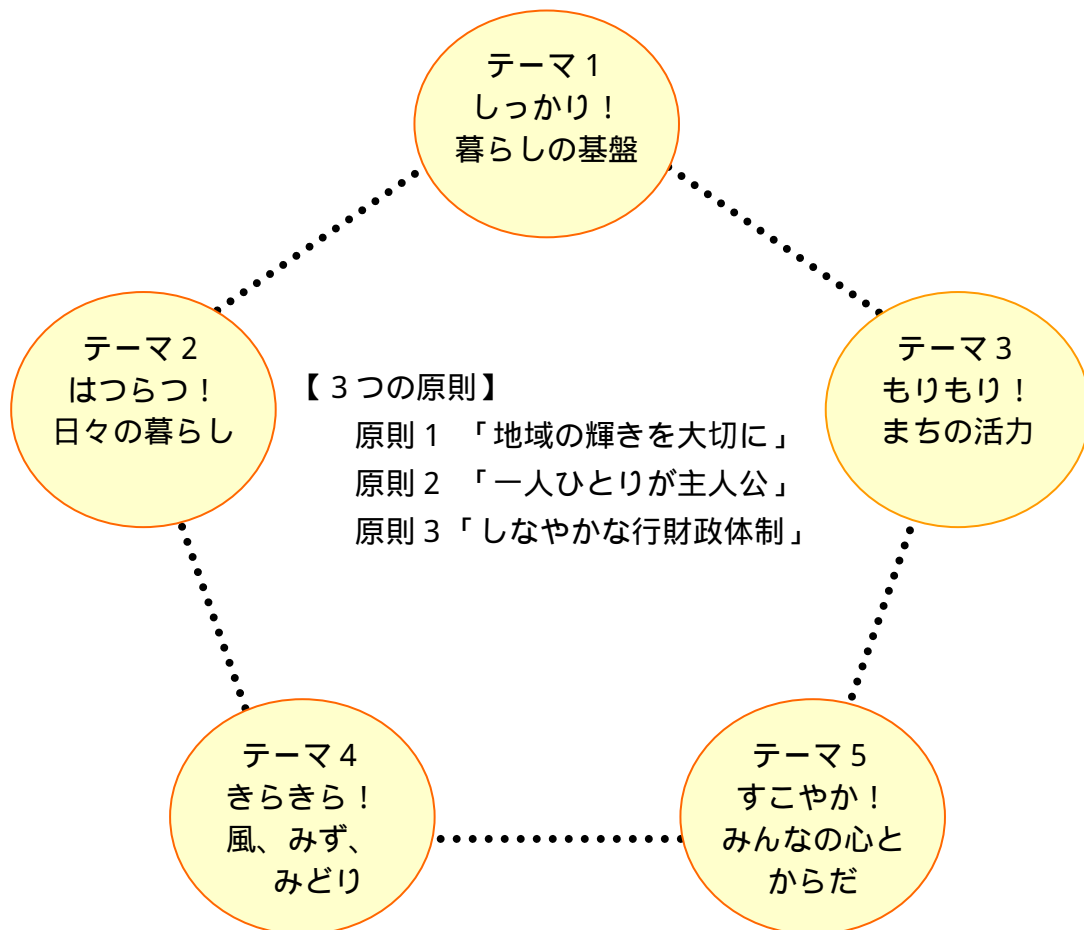
「いやし海浜ゾーン」について

- ・ 新市の特性から、住む人、訪れる人にやすらぎを感じさせる“いやし”の空間を創出し、快適な生活空間を保障することができる。
- ・ 札幌圏の臨海都市という好立地条件、石狩湾新港や海浜を生かした観光レクリエーション拠点として発展が期待される。

### 第3章 新市のまちづくりの将来像（まちづくり方針）

・「まちづくりの方針」について（案）

将来像を実現するための「5つのテーマ」と「3つの原則」イメージ図



（解説）

「活気あふれるホームタウン・いしかり～人と自然と歴史が輝く いやし海浜ゾーン～」という新市の将来像の実現に向けた、新市のまちづくりの方針として5つのテーマと3つの原則を設定し、総合的なまちづくりを進めます。

#### 1 5つのテーマについて

##### (1) テーマ1「しっかり！暮らしの基盤」

道路交通網や情報通信網、上下水道、住環境、防災体制の整備など、市民が暮らすための基盤整備を進め、安全で快適なまちをめざします。

道路・上下水道の整備と維持  
公共交通体系の維持充実  
情報通信網の整備  
住まい環境の整備  
安全・安心な暮らしの確保  
防災体制の整備と国土の保全

第4章「施策の方向」へ（以下同じ。）

(2) テーマ2「はつらつ！ 日々の暮らし」

少子高齢時代に対応して、保健・福祉・医療の環境整備や、子育て支援環境づくり、生涯にわたる健康福祉づくりを推進し、市民が毎日をはつらつと過ごすことができるようなまちをめざします。

健康増進と地域医療の確保  
高齢者福祉の充実  
児童福祉・子育て環境の充実  
障害者福祉の充実  
地域福祉の充実  
安全な消費生活の確保

(3) テーマ3「もりもり！ まちの活力」

札幌市に隣接するという好立地条件と国際的な港湾機能、さらには地域の資源を活かしながら、農林業・漁業や商工業・観光産業の振興を図るとともに、新規産業づくりにも力を入れ、新市の経済的自立性を高め、元気で活力のあるまちをめざします。

農・林業の振興  
漁業の振興  
工業の振興  
商業・流通業の振興  
起業家の支援  
観光の振興  
石狩湾新港の利用促進

(4) テーマ4「きらきら！ 風、みず、みどり」

市街地や農山漁村など地域の実情に配慮しながら生活環境の整備・保全を進めるとともに、自然環境の保全、循環型社会システムの構築を進め、新市が誇る豊かな自然と快適な環境を良好な状態で残すようなまちをめざします。

廃棄物の適正処理と減量化  
自然保護  
公害防止  
地球環境保護  
公園・緑地の整備活用  
個性あふれる景観づくり

(5) テーマ5「すこやか！ みんなの心とからだ」

子供が心豊かに育つ学校教育の充実を図るとともに、市民が生涯にわたって自主的、主体的に学び続けることができるような環境の整備を進めます。また、新市の共通財産ともいえる地域固有の歴史や伝統、文化を保存継承するとともに、これらを踏まえながら新しい市民文化の創造をめざします。

学校教育の充実

生涯学習の充実

歴史文化の保存と新しい文化の創造

スポーツ・レクリエーションの振興

国際交流・地域間交流の推進

2 3つの原則について

5つのテーマにより施策を展開するに当たって、新市建設の基本理念を具体化した3つの原則を踏まえることとします。

(1) 原則1「地域の輝きを大切に」

新市の基本理念「共生」を実現するためには、3つの地域がこれまで育んできたそれぞれの個性を活かしながら、地域力を高め一体感で結ばれたまちづくりを進めることが必要です。

さらに、適切・計画的な土地利用と地域コミュニティの維持・強化により、地域の輝きを大切にしたまちづくりを推進します。

(2) 原則2「一人ひとりが主人公」

新市の基本理念「協働」は、市民一人ひとりがまちづくりの主人公となって、市民・企業・団体、行政が手を携えることにより実現します。そのための前提となるまちづくりへの市民参画やより一層の情報公開、男女共同参画などを推進します。

(3) 原則3「しなやかな行財政体制」

行政体制の充実、財政基盤の強化、広域行政の推進により、新市の基本理念「自立」の実現に不可欠な、柔軟性と強さを併せ持つ、しなやかな行財政体制を確立します。

### 第3章 新市のまちづくりの将来像（土地利用方針）

・「土地利用方針」について（案）

土地利用方針図（案）

（別紙）

（解説）

新市域を「市街ゾーン」「港湾ゾーン」「農業ゾーン」「森林ゾーン」「海浜レクリエーションゾーン」の5つのゾーン及び「水産拠点」に区分し、各ゾーンの特徴や地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

また、交流の核となる地域の整備に取り組みます。

#### 1 各ゾーン及び拠点の設定と整備方針

##### (1) 市街ゾーン（市域南部）

市域南部の住宅が集積している地域を「市街ゾーン」と位置づけ、自然資源の保全・活用を進めながら良好な住環境を確保するとともに、都市基盤・都市機能の充実により新市の中心都市核の形成を図ります。

##### (2) 港湾ゾーン

石狩湾新港とその背後に広がる流通・工業団地を「港湾ゾーン」と位置づけ、時代に対応した土地利用の見直しを行い、地域の利便性を高めるための手段の検討を図るとともに、魅力向上のための取り組みを進めます。

##### (3) 農業ゾーン

生振地区や石狩川右岸地区、聚富地区、望来地区、厚田川流域、浜益川流域、群別地区、幌地区などの農業地帯を「農業ゾーン」と位置づけ、それぞれの地域性を活かし、農地の保全を図りながら、農業経営安定のための取り組みを支援するとともに、市民や都市住民との交流を図る観光型農業、農業体験等への取り組みを促進するなど、生産地としてばかりでなく新たな農村生活文化の発信地として整備を進めます。

##### (4) 森林ゾーン

市域の大半を占める中部から北部にかけての丘陵地域や山間地域を「森林ゾーン」と位置づけ、森林の保全整備を進めるとともに、これと併せて、いやしの場や、環境の保全、水源の涵養の場などとして多目的な活用を図り、「環境」をテーマに地域を売り出していきます。

##### (5) 海浜レクリエーションゾーン

浜益漁港及び浜益海岸地区、厚田漁港周辺、望来地区、石狩川河口周辺地区について、朝市や砂浜、海浜植物、マリンスポーツなどが楽しめる「海浜レクリエーションゾーン」として整備を進めます。

(6) 水産拠点

幌漁港、浜益漁港群別分港、浜益漁港、濃昼漁港、厚田漁港、古潭漁港の6漁港及び石狩湾新港漁港区を「水産拠点」と位置づけ、未整備漁港の整備を進めるとともに、各種増養殖事業による沿岸資源の拡大を進めるなど、水産業の振興を図ります。

2 「中心都市核」及び「地域核」の設定と整備方針

(1) 中心都市核

自立都市に向けて、行政機能、商業・業務機能が集積した新市の顔となる中心都市核の形成を図ります。

(2) 地域核

厚田地区と浜益地区について、地域の行政、商業・業務機能の拠点となる「地域核」と位置づけ、行政施設、福祉・医療施設、文化施設等公共施設の集積や地域密着型の商店街の整備を進めます。

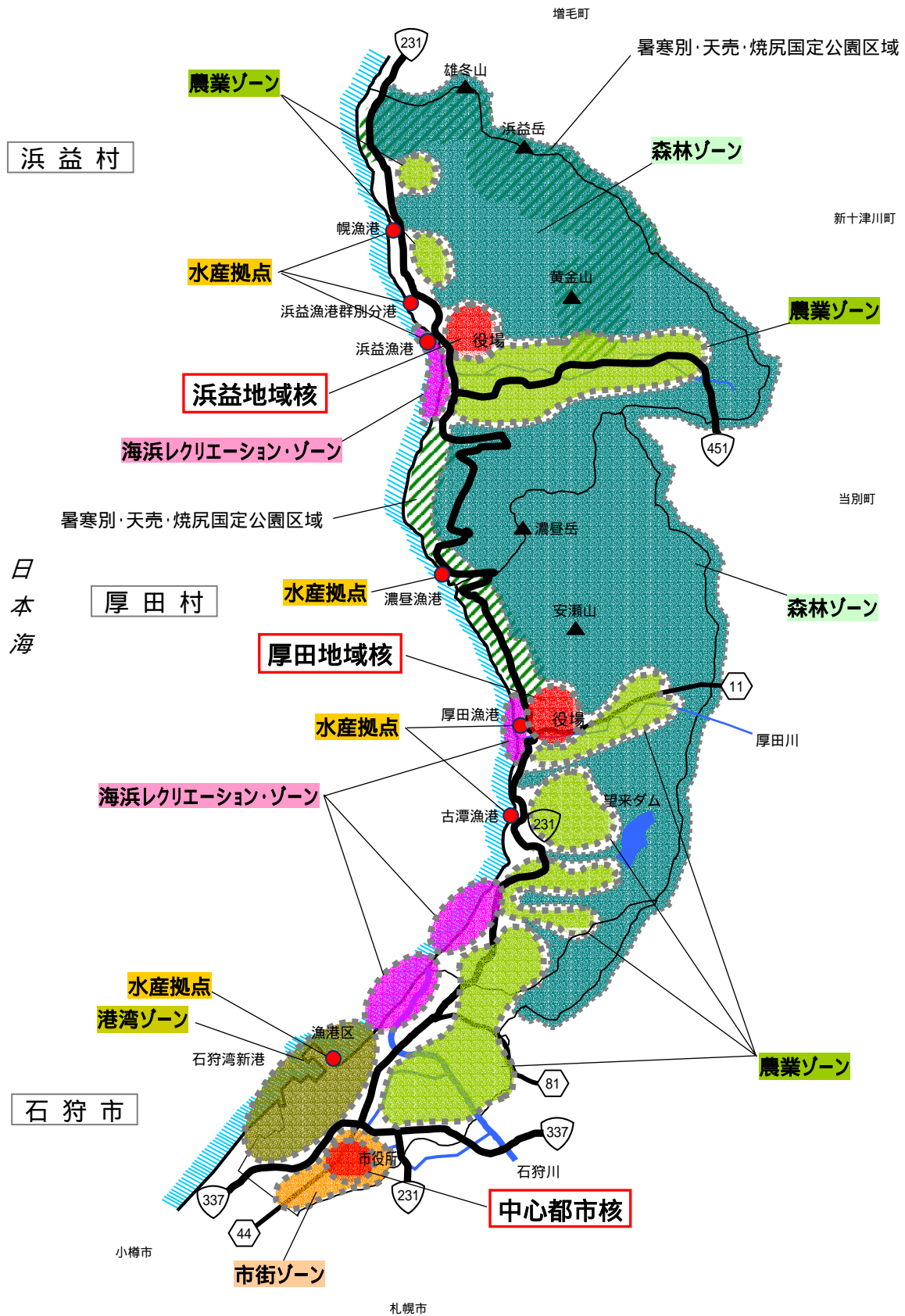
3 国定公園区域について

暑寒別・天売・焼尻国定公園区域については、関係機関と協議しながら、その保全と利活用について検討を行います。



(別紙)

土地利用方針図(案)



石狩市・厚田村・浜益村合併協議会

# 財政シミュレーション

(平成15年10月20日)

## 〔目 次〕

1 . 財政シミュレーションの進め方 .....	P 1
2 . 市村別財政シミュレーション .....	P 2
3 . 合併財政シミュレーション .....	P 10
4 . 合併効果について .....	P 13
5 . 基金及び地方債残高の状況等 .....	P 15
(資料) 主な財政用語の説明 .....	P 17

# 1. 財政シミュレーションの進め方

財政シミュレーションは普通会計について、次により作成することとしています。

## (1) 市村別財政シミュレーション

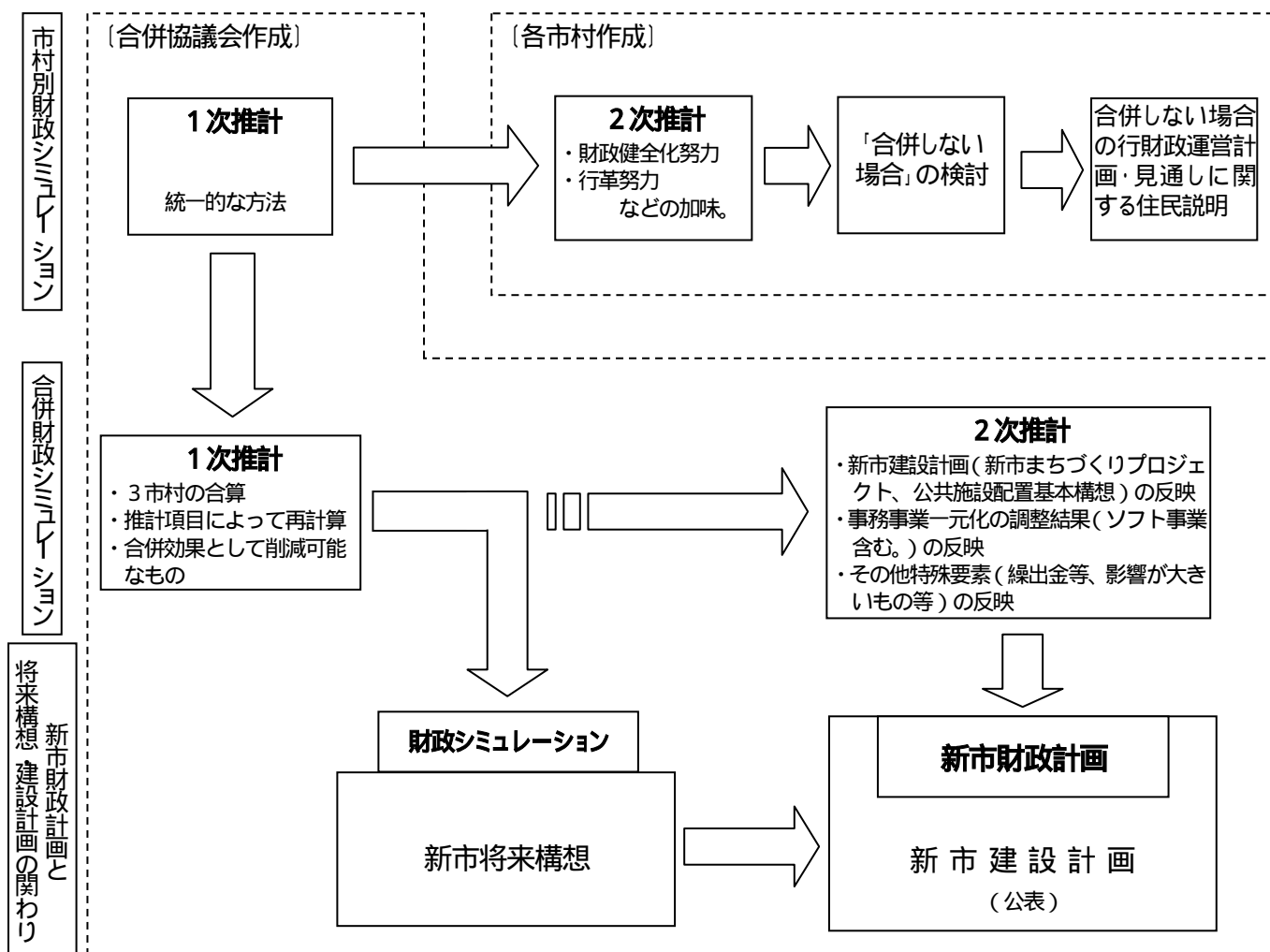
**1次推計** ~ 3市村が現在行っている諸施策を継続とした場合の統一的な方法による単独推計です。

**2次推計** ~ 1次推計をベースに、財政健全化の努力や行政改革の努力などを行い、各市村が合併をせず、単独で行政運営を行うとした場合の推計です。  
2次推計は、今後、各市村で検討し、作成されます。

## (2) 合併財政シミュレーション

**1次推計** ~ 3市村の1次推計を基礎として、合併するとした場合の新市の財政状況をシミュレーションしています。

**2次推計** ~ 1次推計をベースに、新市建設計画や事務事業一元化の具体的な内容を基に、国の動きも踏まえながら、2次推計を行うこととしています。



## 2. 市村別財政シミュレーション(1次推計)

- ・3市村が現在行っている諸施策を継続するとした場合の統一的な方法による普通会計の単独推計(1次推計)です。
- ・歳入歳出の各項目ごとに、過去の決算状況、経済情勢及び将来人口の推計などを基に行った普通会計の財政シミュレーションです。
- ・期間は合併した場合の財政シミュレーションに合わせ、平成32年度までの18年間としています。
- ・今後は、財政健全化の努力や行政改革の努力を行い、合併をせず単独で行政運営を行うとした場合について、各市村が2次推計を行うこととしています。

### 市村別財政シミュレーション(一次推計)の考え方

- ・平成15年度の決算見込額を基本とし、過去の決算状況や将来人口推計等を考慮し増減を行っています。

#### 【歳入】

地方税 (個人均等割) (個人所得割) (その他税目)	将来人口推計による生産年齢人口の伸び率を加味しています。 三位一体改革による税源配分見直しによる増加分を試算するとともに、将来人口推計による生産年齢人口の増減率を加味しています。 過去の決算状況の傾向により増減を推計しています。
地方消費税交付金	三位一体改革による税源配分見直しによる増加分を試算するとともに、将来人口推計による増減率を加味しています。
地方交付税 (普通交付税等)  (特別交付税)	推計の基本となるH15普通交付税等には、普通交付税と同様の効果を持つ臨時財政対策債を含めています。 H16以降、臨時財政対策債への振り替え措置がないものと仮定し、相当額を普通交付税に戻し入れる形で推計しますが、三位一体改革における地方交付税の削減から、この臨時財政対策債相当額は10年間で削減されるものとして算定しています。 特別交付税についても普通交付税と併せて縮減するものとして推計しています。
国・道支出金 及び地方債	各市村で想定される普通建設事業に応じた額を計上しています。なお、地方債のうち、過疎対策事業債については、H22以降見込めないものとしています。

#### 【歳出】

維持補修費	H15決算見込額をベースに、当面の事業計画に基づくH15からH19までの普通建設事業費について、その1%を翌年度以降の維持補修費増加分として加味しています。
扶助費 及び繰出金	扶助費及び繰出金のうち高齢者に関連するものについては、将来人口推計による高齢者の伸び率を勘案した額を加算しています。
公債費	推計に当たって見込んだ各年度の地方債発行見込みに基づき、償還額を算定しています。
普通建設事業費	各市村の見込額により計上しています。

#### 【その他】

歳入 - 歳出(収支)	赤字の場合の基金からの繰入れ、黒字の場合の基金への積立は見込んでいません。
収支累計	赤字、黒字の翌年度への繰越しは行わず、収支累計として表しています。

# 【石狩市】

【歳入】

(単位:百万円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
地方税	7,423	7,492	7,557	7,619	7,678	7,734	7,789	7,842	7,893	7,943	7,991	7,999	8,006	8,012	8,017	8,022	8,026	8,030
地方譲与税	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326	326
交付金	905	958	1,011	1,065	1,119	1,174	1,230	1,286	1,343	1,400	1,459	1,465	1,471	1,478	1,484	1,490	1,497	1,503
うち地方消費税交付金	493	545	598	652	706	761	817	873	930	988	1,046	1,052	1,058	1,065	1,071	1,078	1,084	1,091
地方交付税等	5,244	5,063	4,930	5,155	5,028	4,833	4,697	4,662	5,027	4,905	4,778	4,782	4,720	5,292	5,332	5,336	5,323	5,346
普通交付税等	4,714	4,545	4,425	4,662	4,548	4,365	4,241	4,219	4,596	4,487	4,372	4,376	4,314	4,886	4,926	4,930	4,917	4,940
うち臨時財政対策債	1,183																	
特別交付税	530	518	505	493	480	468	456	443	431	418	406	406	406	406	406	406	406	406
分担金・負担金	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93
使用料・手数料	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225
国・道支出金	2,754	3,085	2,896	2,241	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141	2,141
財産収入・寄附金・繰入金	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53
繰越金	169																	
諸収入	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581
地方債	1,232	1,260	2,051	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209	1,209
歳入合計	25,005	25,136	25,723	24,567	24,453	24,369	24,344	24,418	24,891	24,876	24,856	24,874	24,825	25,410	25,461	25,476	25,474	25,507

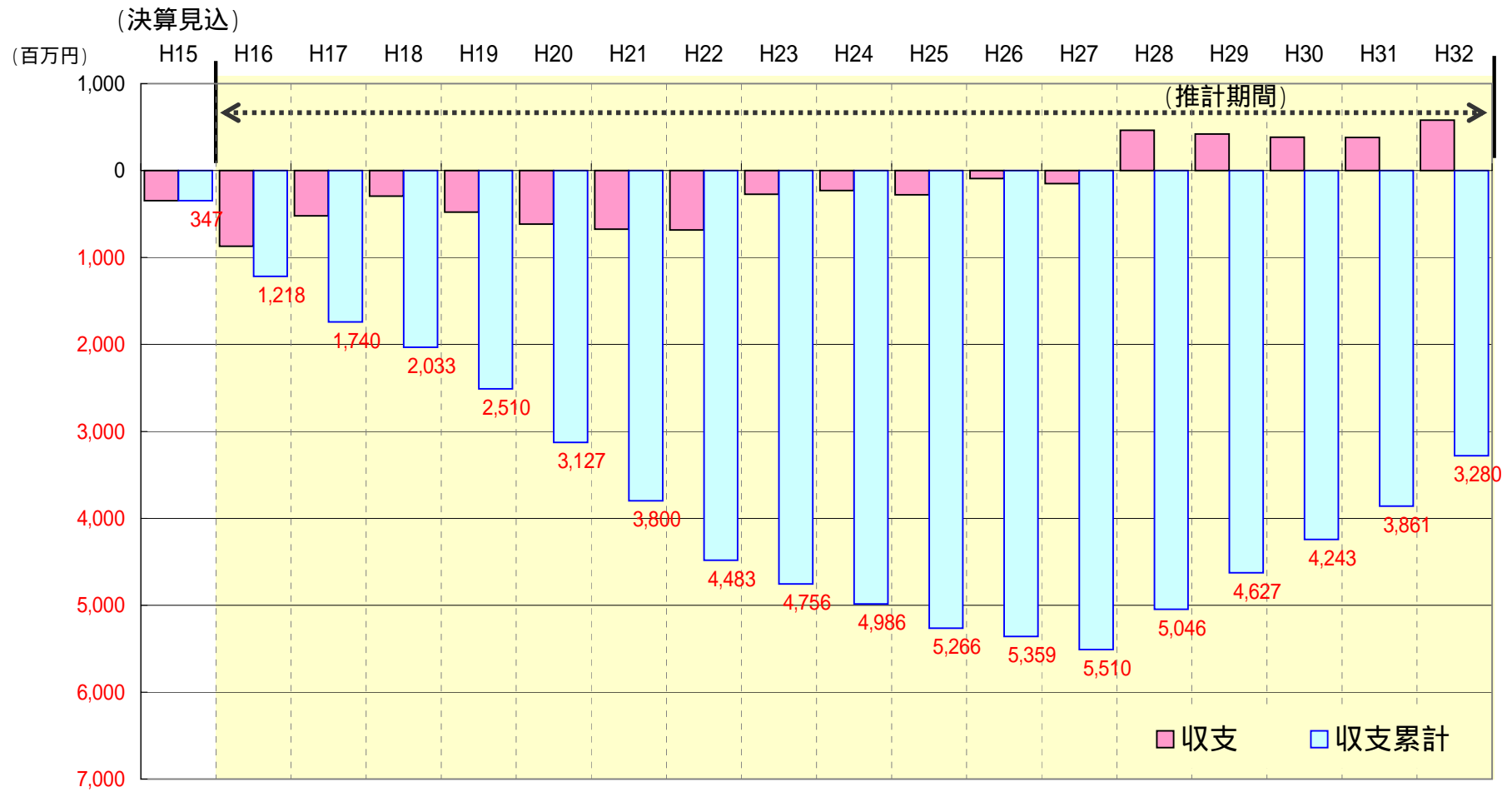
【歳出】

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人件費	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557	3,557
うち職員給	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402	2,402
物件費	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683	2,683
維持補修費	817	836	862	889	904	919	919	919	919	919	919	919	919	919	919	919	919	919
扶助費	2,033	2,037	2,042	2,046	2,051	2,056	2,061	2,066	2,072	2,078	2,084	2,091	2,098	2,105	2,112	2,120	2,128	2,137
補助費等	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996	2,996
公債費	2,833	2,791	2,744	2,573	2,585	2,581	2,566	2,602	2,614	2,502	2,477	2,249	2,197	2,103	2,133	2,113	2,040	1,797
繰出金	2,110	2,095	2,130	2,166	2,204	2,244	2,285	2,328	2,373	2,421	2,470	2,522	2,576	2,633	2,692	2,754	2,819	2,887
投資・出資金・貸付金	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415	6,415
積立金	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
普通建設事業費	1,873	2,562	2,781	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
災害復旧事業費																		
歳出合計	25,352	26,007	26,245	24,860	24,930	24,986	25,017	25,101	25,164	25,106	25,136	24,967	24,976	24,946	25,042	25,092	25,092	24,926

歳入 - 歳出(収支)	347	871	522	293	477	617	673	683	273	230	280	93	151	464	419	384	382	581
収支累計	347	1,218	1,740	2,033	2,510	3,127	3,800	4,483	4,756	4,986	5,266	5,359	5,510	5,046	4,627	4,243	3,861	3,280

# 【石狩市】

## 収 支 の 推 移



# 【厚田村】

【歳入】

(単位:百万円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
地方税	244	241	240	238	237	235	234	233	232	231	230	227	225	223	221	219	217	215
地方譲与税	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
交付金	104	106	108	110	112	114	115	117	119	121	122	122	121	121	120	120	119	119
うち地方消費税交付金	24	26	28	30	32	34	36	37	39	41	42	42	41	41	40	40	39	39
地方交付税等	2,064	1,898	1,848	1,841	1,809	1,786	1,753	1,701	1,675	1,643	1,598	1,589	1,523	1,486	1,444	1,415	1,389	1,370
普通交付税等	1,872	1,711	1,665	1,663	1,635	1,617	1,588	1,541	1,519	1,492	1,451	1,442	1,376	1,339	1,297	1,268	1,242	1,223
うち臨時財政対策債	233																	
特別交付税	192	187	183	178	174	169	165	160	156	151	147	147	147	147	147	147	147	147
分担金・負担金	16	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
使用料・手数料	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
国・道支出金	327	364	348	412	285	268	206	206	206	206	206	206	206	206	206	206	206	206
財産収入・寄附金・繰入金	80	413	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
繰越金	32																	
諸収入	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
地方債	473	545	374	302	185	174	148	118	115	115	115	115	115	115	115	115	115	115
歳入合計	3,493	3,732	3,092	3,077	2,802	2,751	2,630	2,549	2,521	2,490	2,445	2,433	2,364	2,325	2,280	2,249	2,220	2,199

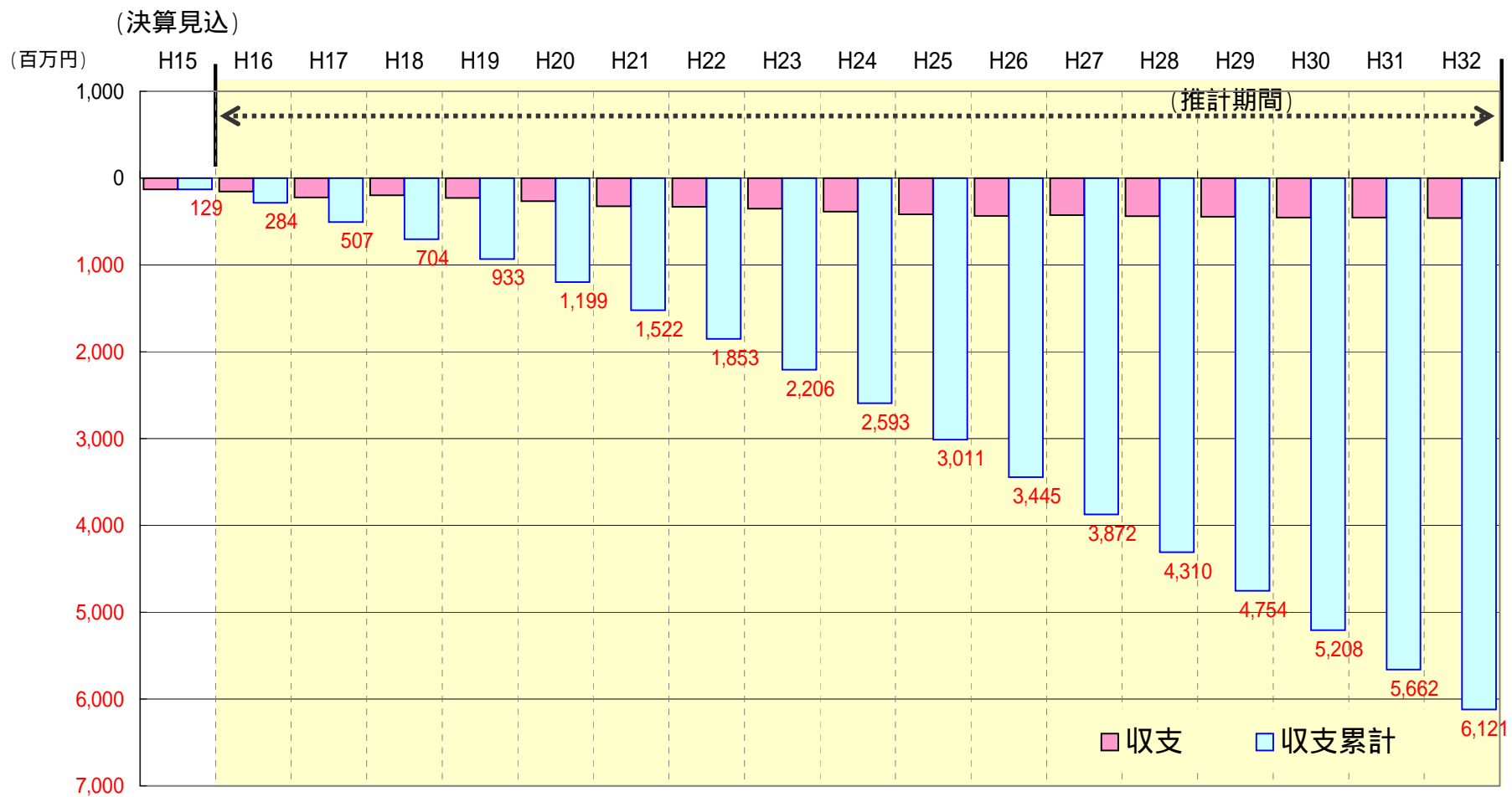
【歳出】

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人件費	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667	667
うち職員給	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382	382
物件費	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277	277
維持補修費	162	170	182	187	194	198	198	198	198	198	198	198	198	198	198	198	198	198
扶助費	97	97	97	97	97	98	98	98	98	98	98	98	99	99	99	99	99	99
補助費等	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674	674
公債費	487	442	399	420	418	428	420	381	382	386	371	375	297	268	229	207	177	161
繰出金	441	419	427	274	289	314	304	270	263	262	263	263	264	265	265	266	267	267
投資・出資金・貸付金	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
積立金	8																	
普通建設事業費	794	1,126	577	663	400	346	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
災害復旧事業費																		
歳出合計	3,622	3,887	3,315	3,274	3,031	3,017	2,953	2,880	2,874	2,877	2,863	2,867	2,791	2,763	2,724	2,703	2,674	2,658

歳入 - 歳出(収支)	129	155	223	197	229	266	323	331	353	387	418	434	427	438	444	454	454	459
収支累計	129	284	507	704	933	1,199	1,522	1,853	2,206	2,593	3,011	3,445	3,872	4,310	4,754	5,208	5,662	6,121

# 【厚田村】

## 収支の推移





# 【浜益村】

【歳入】

(単位:百万円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
地方税	137	138	139	139	139	140	140	140	141	141	141	140	139	138	138	137	136	135
地方譲与税	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
交付金	37	39	41	42	44	45	46	48	49	50	51	51	50	50	49	48	48	47
うち地方消費税交付金	21	23	24	26	27	29	30	31	33	34	35	34	34	33	33	32	31	31
地方交付税等	1,481	1,409	1,376	1,348	1,301	1,261	1,222	1,157	1,116	1,070	1,028	1,004	973	960	946	930	914	898
普通交付税等	1,289	1,222	1,193	1,170	1,127	1,092	1,057	997	960	919	881	857	826	813	799	783	767	751
うち臨時財政対策債	220																	
特別交付税	192	187	183	178	174	169	165	160	156	151	147	147	147	147	147	147	147	147
分担金・負担金	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使用料・手数料	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
国・道支出金	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186
財産収入・寄附金・繰入金	48	31	31	31	31	30	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
繰越金	73																	
諸収入	40	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
地方債	107	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104
歳入合計	2,221	2,015	1,985	1,958	1,913	1,874	1,819	1,756	1,717	1,672	1,631	1,606	1,573	1,559	1,544	1,526	1,509	1,491

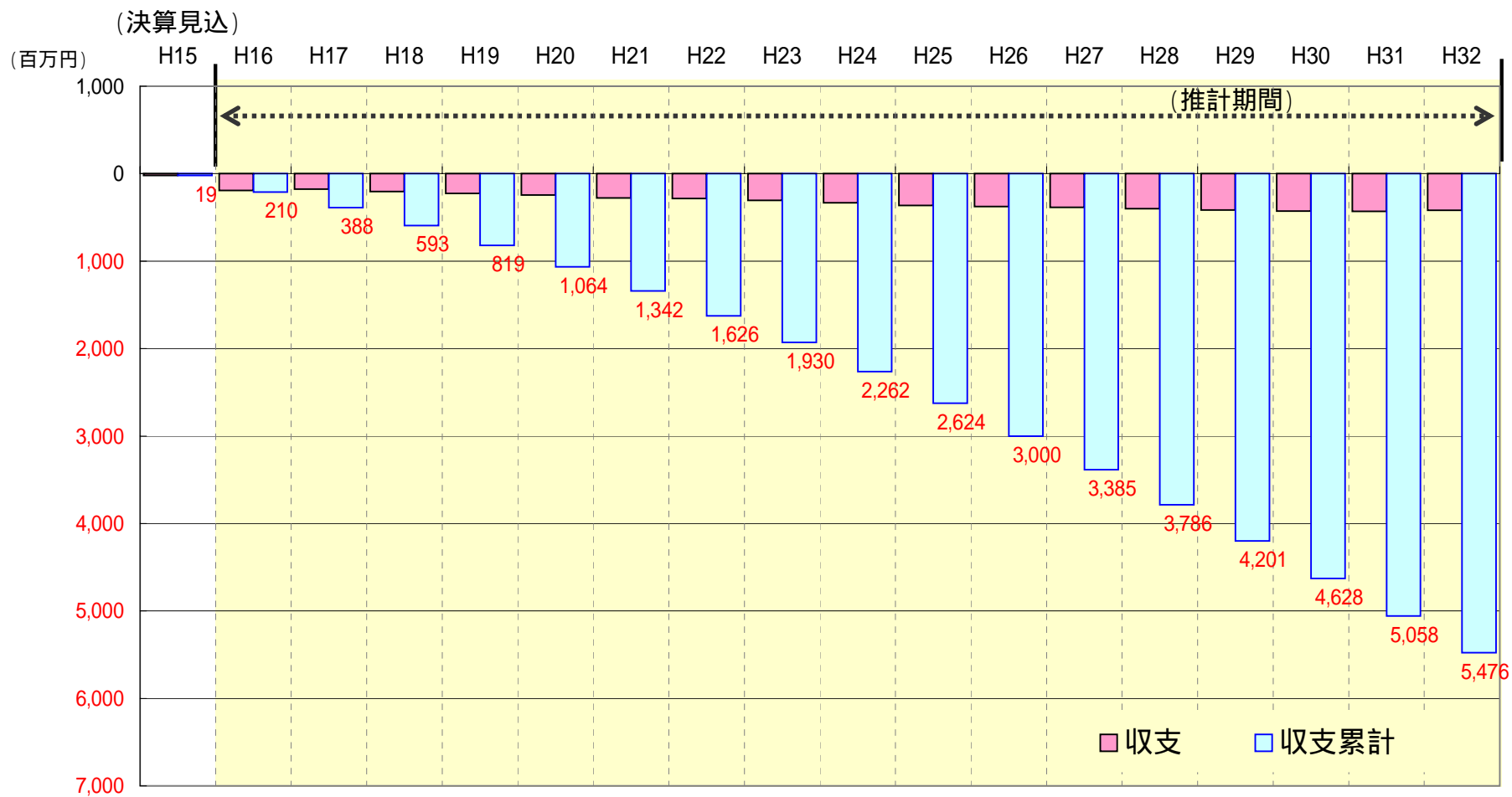
【歳出】

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人件費	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665	665
うち職員給	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422	422
物件費	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210	210
維持補修費	46	49	51	54	57	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
扶助費	68	68	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67
補助費等	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300
公債費	465	428	385	383	357	336	315	259	241	225	215	205	182	185	185	180	167	138
繰出金	201	200	199	198	197	195	194	193	192	191	190	189	188	187	186	185	184	183
投資・出資金・貸付金	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
積立金	1																	
普通建設事業費	278	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280	280
災害復旧事業費																		
歳出合計	2,240	2,206	2,163	2,163	2,139	2,119	2,097	2,040	2,021	2,004	1,993	1,982	1,958	1,960	1,959	1,953	1,939	1,909

歳入 - 歳出(収支)	19	191	178	205	226	245	278	284	304	332	362	376	385	401	415	427	430	418
収支累計	19	210	388	593	819	1,064	1,342	1,626	1,930	2,262	2,624	3,000	3,385	3,786	4,201	4,628	5,058	5,476

# 【浜益村】

## 収支の推移



### 3. 合併財政シミュレーション(1次推計)

- ・3市村が現在行っている諸施策を継続した場合の単独推計(1次推計)を基礎として、合併するとした場合の普通会計の財政状況をシミュレーション(1次推計)しています。
- ・期間は平成15年度から、平成16年度末に合併が行われたものと仮定した場合(実質効果は平成17年度から。)に国の財政支援が終わり平準化する、平成32年度までの18年間としています。(新市建設計画の期間は平成17~26年度の10年間。)
- ・今後は新市建設計画や事務事業一元化の具体的な内容を基に、国の動きも踏まえながら2次推計を行うこととしています。

#### 合併財政シミュレーション(一次推計)の考え方

- ・推計に当たっては、市村別推計の合計を基本とし、国の合併支援策、歳出の削減効果等について次のとおり加味しています。

##### 【歳入】

地方税	H17以降、市民税の個人均等割が2,500円に統一されるものとして推計しています。
地方交付税 (普通交付税等)	推計の基本となるH15普通交付税等には、普通交付税と同様の効果を持つ臨時財政対策債を含めています。 H17~H26については、H15普通交付税本算定結果等により、合併算定替による増加額を推計し、H27~H31については、合併算定替による増加額が0.9から毎年0.2ずつ段階的に縮減するものとして算定しています。また、合併特例債の発行に係る普通交付税算入額(元利償還金の70%)を加味しています。
(特別交付税)	合併に対する特別交付税措置を加算しています。(H17~H19:4.2億円)
国・道支出金	合併市町村補助金を加算しています。(H17~H19:3.3億円)
地方債	H17~H26における市村別推計の合計発行額のうち、70億円(発行可能額の概ね1/2)を合併特例債(ハード事業分)とすることとして試算しています。また、地域振興等のための基金造成分の合併特例債として、H17に約17.9億円を見込んでいます。

##### 【歳出】

人件費	職員給については類似団体との比較を基に、H27職員数を430人と仮定し推計しています。また、議員報酬、特別職給与及び各種委員等の報酬については、現行の石狩市の支給額によるものとします。
物件費	類似団体の決算状況を参考に算定した物件費総額にH21までに縮減するものとしています。
公債費	H17~H26の間に発行を想定した合併特例債の償還費を見込んでいます。
積立金	合併特例債を財源とする基金の積立てを見込んでいます。(基金額:18.8億円)

##### 【その他】

歳入-歳出(収支)	赤字の場合の基金からの繰入れ、黒字の場合の基金への積立は見込んでいません。
収支累計	赤字、黒字の翌年度への繰越しは行わず、収支累計として表しています。

# 【合併】

【歳入】

(単位:百万円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
地方税	7,803	7,872	7,936	7,997	8,054	8,110	8,164	8,216	8,266	8,315	8,362	8,367	8,370	8,373	8,376	8,378	8,379	8,381
地方譲与税	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410	410
交付金	1,047	1,103	1,160	1,217	1,275	1,333	1,392	1,451	1,511	1,571	1,632	1,637	1,643	1,648	1,653	1,659	1,664	1,669
うち地方消費税交付金	537	594	650	708	765	824	883	942	1,002	1,062	1,123	1,128	1,134	1,139	1,144	1,149	1,155	1,160
地方交付税等	8,789	8,370	8,464	8,591	8,341	8,008	7,940	7,733	8,072	7,919	7,746	7,760	7,606	8,084	8,035	7,969	7,857	7,829
普通交付税等	7,875	7,478	7,383	7,612	7,433	7,201	7,155	6,969	7,330	7,198	7,047	7,061	6,907	7,385	7,336	7,270	7,158	7,130
うち臨時財政対策債	1,636																	
特別交付税	914	892	1,081	979	908	807	785	764	742	721	699	699	699	699	699	699	699	699
分担金・負担金	126	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106	106
使用料・手数料	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329	329
国・道支出金	3,267	3,634	3,539	2,949	2,721	2,595	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532	2,532
財産収入・寄附金・繰入金	180	497	94	94	94	93	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76
繰越金	274																	
諸収入	6,682	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654	6,654
地方債	1,812	1,909	4,462	1,762	1,645	1,634	1,608	1,578	1,575	1,575	1,575	1,575	1,427	1,427	1,427	1,427	1,427	1,427
歳入合計	30,719	30,884	33,154	30,109	29,629	29,272	29,211	29,085	29,531	29,487	29,422	29,446	29,153	29,639	29,598	29,540	29,434	29,413

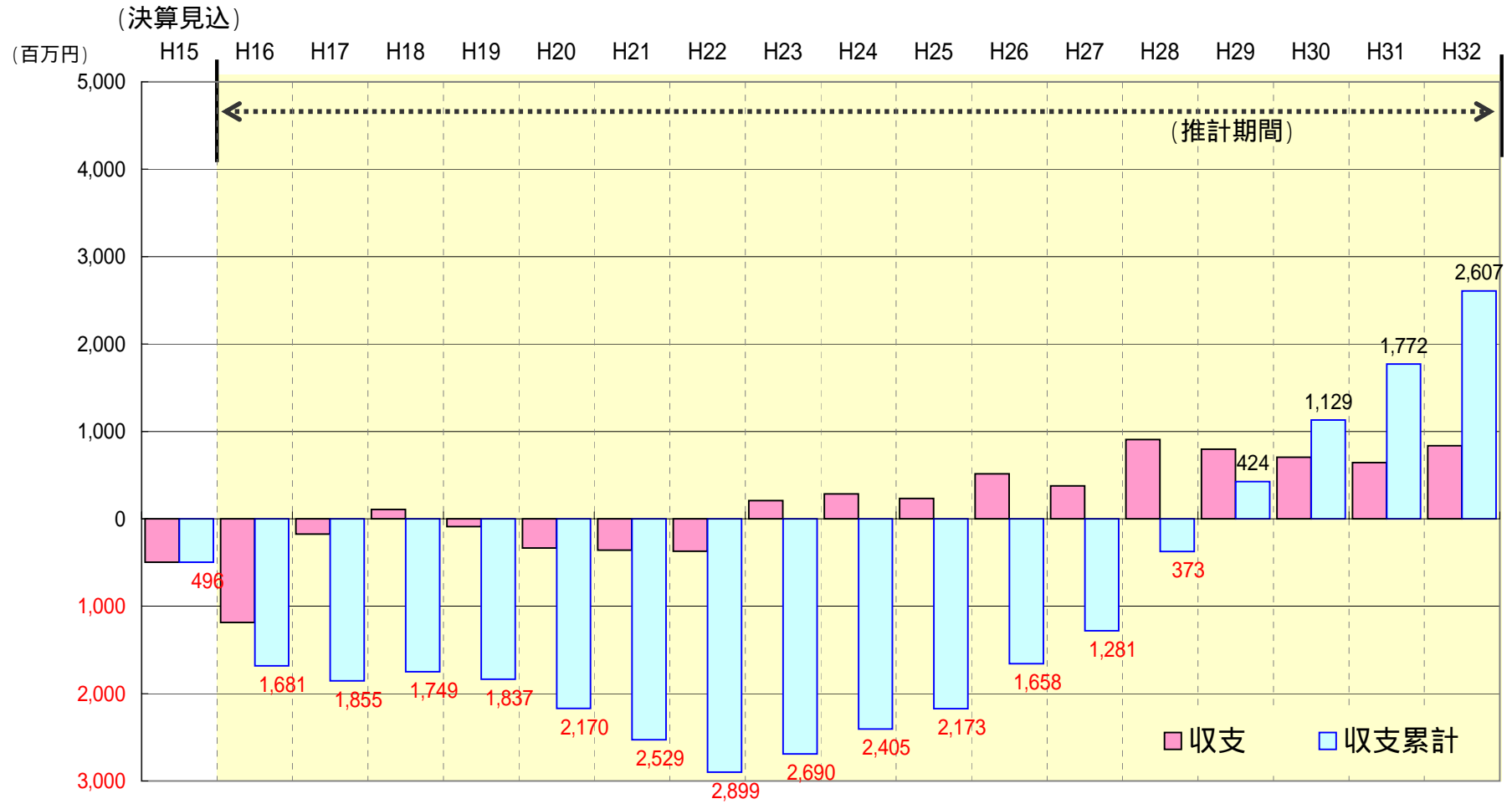
【歳出】

(単位:百万円)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人件費	4,889	4,858	4,686	4,707	4,680	4,606	4,536	4,451	4,268	4,207	4,176	4,083	4,006	4,006	4,006	4,006	4,006	4,006
うち職員給	3,206	3,180	3,189	3,205	3,184	3,125	3,070	3,003	2,860	2,811	2,786	2,714	2,652	2,652	2,652	2,652	2,652	2,652
物件費	3,170	3,170	3,099	3,037	2,975	2,913	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851	2,851
維持補修費	1,025	1,055	1,094	1,131	1,155	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177
扶助費	2,198	2,202	2,206	2,211	2,216	2,221	2,226	2,232	2,237	2,243	2,250	2,256	2,263	2,270	2,278	2,286	2,294	2,302
補助費等	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970	3,970
公債費	3,785	3,661	3,528	3,395	3,381	3,368	3,476	3,431	3,439	3,329	3,292	3,069	2,930	2,822	2,825	2,789	2,673	2,384
繰出金	2,752	2,714	2,756	2,638	2,689	2,753	2,783	2,792	2,829	2,874	2,923	2,974	3,028	3,084	3,143	3,205	3,269	3,337
投資・出資金・貸付金	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436	6,436
積立金	44	35	1,915	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
普通建設事業費	2,946	3,968	3,638	2,443	2,180	2,126	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080	2,080
災害復旧事業費																		
歳出合計	31,215	32,069	33,328	30,003	29,717	29,605	29,570	29,455	29,322	29,202	29,190	28,931	28,776	28,731	28,801	28,835	28,791	28,578
歳入 - 歳出(収支)	496	1,185	174	106	88	333	359	370	209	285	232	515	377	908	797	705	643	835
収支累計	496	1,681	1,855	1,749	1,837	2,170	2,529	2,899	2,690	2,405	2,173	1,658	1,281	373	424	1,129	1,772	2,607

【合併】

収 支 の 推 移



## 4. 合併効果について

市村別財政シミュレーション及び合併財政シミュレーションの1次推計から得られる合併した場合の財政面の効果は、次のとおりと見込まれます。

### (1) 特別職給与

現在の3市村の特別職（3役及び教育長）の合計人数10人に対して、合併後の人数は4名となり、報酬額は平成16年度見込み額に比べて、年間約8,200万円の削減が見込まれます。

特別職給与の削減効果(H16との比較)

項目	H17以降 (単年度)
特別職給与	82,191

(特別職の人数)

区分	H16	H17以降
市村長	3人	1人
助役	3人	1人
収入役	1人	1人
教育長	3人	1人
合計	10人	4人

厚田村は平成15年から、浜益村は平成14年から収入役を廃止。

### (2) 職員給

平成17年度における3市村の職員数の見込みは490人ですが、類似団体との比較によって職員数の規模は430人と想定されます。

退職者に対する新規採用者を抑え、平成27年度までになだらかに職員数が430人になるものと仮定した場合には、平成17～32年度の16年間の職員給は合計で約54億円の削減が見込まれます。

職員給の削減効果(H17との比較)

項目	合併6年後 (H22・単年度)	合併11年後以降 (H27・単年度)	H17～32合計
職員給	186,307	537,340	5,437,978

(普通会計の職員数)

区分	H17	H27以降
職員数	490人	430人

### (3) 各種行政経費の削減効果等

その他人件費（職員給を除く。）

職員数の減少に伴い、退職手当組合負担金のほか、共済費等の削減も見込まれます。

平成17～32年度の間削減額合計は約14億円と見込まれます。

その他人件費の削減効果(H17との比較)

項目	合併6年後 (H22・単年度)	合併11年後以降 (H27・単年度)	H17～32合計
退職手当組合負担金他	49,009	143,248	1,396,395

物件費

委託料を除く物件費について、平成21年度までに類似団体程度の規模になるとした場合、平成17～32年度の16年間の物件費は合計で約45億円の削減が見込まれます。

物件費の削減効果(H16との比較)

項目	H17 (単年度)	H21以降 (単年度)	H17～32合計
物件費	70,347	318,846	4,480,288

公債費

各市村別に計画していた事業計画を、合併後のまちづくりに資する事業として再構築していくことにより、合併特例債の活用が図られ、市村別推計ではなかった地方債償還金への普通交付税措置（70%）が新たに見込まれることから地方税等の自主財源による財政負担が軽減されます。

推計結果から、平成17～32年度の16年間で合計で約34億円となります。

公債費の負担軽減額

項目	H17～32合計
公債費の負担軽減額 (普通交付税算入)	3,404,565

(4) 合併に関する財政支援措置

財政支援措置	内 容	可能額
合併特例債	<p>市町村建設計画に基づいて行う公共施設整備事業に要する経費や地域住民の連帯感強化や旧地域の振興のための基金を造成するための経費については、合併特例債をあてることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 充当率：対象事業費の 95%</li> <li>・ 普通交付税措置：元利償還金の 70%</li> </ul>	<p>(ハード事業分) 約136.2億円 (基金造成分) 約17.9億円</p> <p>起債額</p>
合併直後の臨時的経費に対する財政措置（合併補正）	<p>合併直後に必要となる、行政の一体化（コンピュータシステム統合等）や住民サービス水準の調整などの経費について、通常の普通交付税への上乗せが合併後5年間均等に行われます。</p>	<p>(5年間の合計) 約5.0億円</p>
合併に関する格差是正に対する特別交付税措置	<p>新しいまちづくり (合併を機に行う施設間のネットワーク化、コミュニティ施設整備、総合交通計画の策定、個性ある学校づくり等)</p> <p>公共料金の格差是正 公債費負担の格差是正 土地開発公社の経営健全化</p> <p>上記について、合併後3年間にわたって特別交付税が包括的に措置されます。</p>	<p>(3年間の合計) 約4.2億円</p>
合併市町村補助金	<p>市町村建設計画に基づく地域内の交流、連携、一体性の強化のために必要な事業に対して、人口規模により算出される関係市村毎の額の合計を単年度交付額の上限として、3年間を限度として補助金が交付されます。</p>	<p>(3年間の合計) 約3.3億円</p>

## 5. 基金及び地方債残高の状況等

(平成14年度末現在及び平成15年度末見込)

### ・3市村合計

#### 基金残高

基金名	H14残高	H15残高見込	
		うち現金・預金	うち現金・預金
財政調整基金	397	327	174
減債基金	149	149	46
小計	546	476	220
その他特定目的基金	1,592	1,139	1,496
(石狩市)	694	694	693
(厚田村)	760	307	699
(浜益村)	138	138	104
定額運用基金	546	185	538
(石狩市)	392	62	392
(厚田村)	86	86	78
(浜益村)	68	37	68
合計	2,684	1,800	2,254

(単位:百万円)

#### 地方債残高

区分	H14残高	H15残高見込
普通会計	35,470	35,124
うち減税補てん債	1,658	1,800
うち臨時財政対策債	1,380	2,995
企業会計・特別会計	21,175	21,275
石狩市水道事業会計	6,375	6,367
石狩市下水道事業特別会計	13,160	13,106
厚田村簡易水道会計	662	633
厚田村下水道会計	496	643
浜益村簡易水道事業会計	467	510
浜益村国保診療所会計	15	16
一部事務組合	7,181	6,988
北石狩衛生施設組合	1,637	1,379
石狩北部地区消防事務組合	273	234
石狩湾新港管理組合	5,271	5,375
合計	63,826	63,387
公債費に準ずる債務負担行為	1,276	1,565
総計	65,102	64,952

#### 地方公社等の債務状況

公社名	H14残高	H15残高見込
石狩市土地開発公社	6,121	6,121



・市村別  
【石狩市】  
基金残高

基金名	H14残高		H15残高見込	
	うち現金・預金		うち現金・預金	
財政調整基金	198	198	34	34
減債基金	99	99	16	16
<b>小計</b>	<b>297</b>	<b>297</b>	<b>50</b>	<b>50</b>
その他特定目的基金	694	694	693	569
地域福祉基金	329	329	329	329
まちづくり基金	87	87	87	1
公共施設修繕基金	176	176	178	140
墓地管理基金	52	52	49	49
奨学基金	50	50	50	50
定額運用基金	392	62	392	59
土地開発基金	382	52	382	50
水道装置資金貸付基金	10	10	10	9
<b>合計</b>	<b>1,383</b>	<b>1,053</b>	<b>1,135</b>	<b>678</b>

【厚田村】  
基金残高

基金名	H14残高		H15残高見込	
	うち現金・預金		うち現金・預金	
財政調整基金	140	70	141	71
減債基金	22	22	19	19
<b>小計</b>	<b>162</b>	<b>92</b>	<b>160</b>	<b>90</b>
その他特定目的基金	760	307	699	246
地域福祉基金	94	44	81	31
役場庁舎建設基金	500	216	484	200
中山間ふるさと・水と土保全基金	2	2	0	0
教育振興基金	31	0	31	0
ふるさと活性化基金	133	45	103	15
定額運用基金	86	86	78	78
土地開発基金	44	44	36	36
中小企業振興資金貸付基金	30	30	30	30
水洗化改造等資金貸付基金	12	12	12	12
<b>合計</b>	<b>1,008</b>	<b>485</b>	<b>937</b>	<b>414</b>

【浜益村】  
基金残高

基金名	H14残高		H15残高見込	
	うち現金・預金		うち現金・預金	
財政調整基金	59	59	0	0
減債基金	28	28	10	10
<b>小計</b>	<b>87</b>	<b>87</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
その他特定目的基金	138	138	104	104
地域福祉基金	0	0	0	0
地域振興基金	74	74	54	54
人材育成基金	45	45	35	35
保養センター・営繕基金	4	4	0	0
のぞみ祝い金基金	9	9	9	9
ふるさと創生基金	0	0	0	0
ふるさと土と水保全基金	6	6	6	6
定額運用基金	68	37	68	37
土地開発基金	65	34	65	34
社会福祉事業基金	3	3	3	3
<b>合計</b>	<b>293</b>	<b>262</b>	<b>182</b>	<b>151</b>

(単位:百万円)

地方債残高

区分	H14残高	H15残高見込
普通会計	28,168	27,573
うち減税補てん債	1,529	1,660
うち臨時財政対策債	884	2,047
企業会計・特別会計	19,535	19,473
石狩市水道事業会計	6,375	6,367
石狩市下水道事業特別会計	13,160	13,106
一部事務組合	7,000	6,825
北石狩衛生施設組合	1,456	1,216
石狩北部地区消防事務組合	273	234
石狩湾新港管理組合	5,271	5,375
<b>合計</b>	<b>54,703</b>	<b>53,871</b>
公債費に準ずる債務負担行為	1,020	1,347
<b>総計</b>	<b>55,723</b>	<b>55,218</b>

地方公社等の債務状況

公社名	H14残高	H15残高見込
石狩市土地開発公社	6,121	6,121

地方債残高

区分	H14残高	H15残高見込
普通会計	3,572	3,871
うち減税補てん債	77	87
うち臨時財政対策債	255	488
企業会計・特別会計	1,158	1,276
厚田村簡易水道会計	662	633
厚田村下水道会計	496	643
一部事務組合	97	90
北石狩衛生施設組合	97	90
<b>合計</b>	<b>4,827</b>	<b>5,237</b>
公債費に準ずる債務負担行為	185	159
<b>総計</b>	<b>5,012</b>	<b>5,396</b>

地方公社等の債務状況

公社名	H14残高	H15残高

地方債残高

区分	H14残高	H15残高見込
普通会計	3,730	3,680
うち減税補てん債	52	53
うち臨時財政対策債	241	460
企業会計・特別会計	482	526
浜益村簡易水道事業会計	467	510
浜益村国保診療所会計	15	16
一部事務組合	85	73
北石狩衛生施設組合	85	73
<b>合計</b>	<b>4,297</b>	<b>4,279</b>
公債費に準ずる債務負担行為	71	59
<b>総計</b>	<b>4,368</b>	<b>4,338</b>

地方公社等の債務状況

公社名	H14残高	H15残高

# 主な財政用語の説明

## あ行

### 【維持補修費】

市村が管理する道路や施設などの機能を正常に維持するための経費や修繕にかかる経費。

### 【一般会計】

市村の基本的な経費を経理する会計で、市村の会計の中心をなすものです。

### 【一般財源】

使い道が特定されず、どんな経費にも使用することができる財源のことで、一般的には地方税、地方交付税、地方譲与税などがこれにあたります。

## か行

### 【基金】

財政の安定化や特定の目的を達成するために資金を積み立てたり、運用したりするために設けられる「市村の貯金」。

### 【繰入金】

市村が積み立てているいろいろな基金や他の会計から、一般会計に入れられるお金。

### 【繰出金】

一般会計から国民健康保険会計・老人保健会計・介護保険会計・水道会計・下水道会計などの特別会計へ出すお金。

### 【公債費】

市村の借入金（地方債）の返済にあてるお金（元金分、利子分）。

### 【国庫支出金】

国の基準にしたがって、市村が公共工事や事務（事業）を行なった場合、ある一定の割合で支払われる国からの補助金など。

## さ行

### 【災害復旧事業費】

大雨など自然災害による被害を受けた公共施設を原形に戻すための経費。

### 【財産収入】

市村が所有する財産の貸付や売却等による収入。

### 【歳出】

市村が公共工事や事務（事業）などの仕事を行う上で一年間に必要とするお金（支出）の全て。

このお金を経済的な性質で分類すると、「人件費」、「物件費」、「公債費」、「普通建設事業費」などに分けることができます。

### 【歳入】

市村の会計へ一年間に入ってくるお金（収入）の全て。

### 【使用料・手数料】

公営住宅や各公共施設、会館などの使用料と、住民票などの諸証明書の発行手数料など。

### 【諸収入】

預金利子収入、市村が行う資金貸付制度の元金収入、各種検診料など。

### 【人件費】

市役所の職員をはじめ、市村長、助役、市村議会議員の給料や報酬、手当や福利厚生に関する支出。また、農業委員会、選挙管理委員会などの各種行政委員会や協議会・審議会の委員の報酬など。

## た行

### 【地方交付税】

都道府県や市町村が一定の水準の行政運営ができるよう、国から交付されるお金。

国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税などの一定割合の額が、国から交付されます。

なお、地方交付税には、一定の算式により金額が決まる「普通交付税」と災害など特別の財政事情に応じて金額が決まる「特別交付税」とがあります。

### 【地方債（起債）】

大がかりな公共事業などで、必要なお金の一部を国や金融機関などから借り入れる、市村の借入金（借金）。

### 【地方消費税交付金】

地方消費税（5%の消費税の中の1%分）のうち、市村に配分されるもの。

### 【地方譲与税】

国が国税として徴収した税金のうち、市村に配分される税金。

### 【地方税】

市村が、住民や事業所などからいただく税金。

### 【積立金】

基金として積み立てるお金。

### 【道支出金】

国庫支出金と同じように、市村に支払われる道の補助金。

### 【特定財源】

補助金など使い道が特定されている収入で、国庫支出金、道支出金、地方債、使用料・手数料、分担金・負担金など。

### 【特別会計】

特定の事業を行うために、特定の収入と支出

を一般会計と区別して経理するための会計です。

## は行

### 【普通会計】

財政状況の把握や自治体どうしの財政比較を行うために用いる統一的な会計区分。

3市村では、一般会計と土地取得特別会計を合わせたものが普通会計となります。

### 【普通建設事業費】

市村が行う公共工事の経費。

### 【扶助費】

生活保護、社会福祉を中心とした各種助成金（福祉医療費・児童手当など）。

### 【物件費】

光熱水費や各種委託料、臨時職員の賃金、職員の出張旅費、物品の購入費など。

### 【分担金・負担金】

保育所の保育料、幼稚園の保護者負担金、社会福祉施設の入所負担金など。

### 【補助費等】

石狩北部消防事務組合、北石狩衛生組合（ごみ・し尿処理）などに対する負担金や産業・教育・文化などの各種団体、社会福祉協議会への補助金など。

## ら行

### 【臨時財政対策債】

平成13～15年度の間国が配分すべき普通交付税の不足額を補うために、市村が借りた地方債。その返済にあたっては全額が国から補てんされることとなっています。